

全国大会への出場は私たちを大きく成長させてくれました。全国から集まった各県の発表はどの学校も素晴らしく、勉強になったことがたくさんありました。叩く時の姿勢やバチさばき、声の出し方や表情など……そして何より自分たちの気持ちを音と共に観客に伝えることの難しさや大切さを知りました。この全国大会の経験を胸に刻み、多くの方々的心里に響く演奏ができるように日々練習に励みたいと思います。

最後に私たちが全国大会の舞台上で演奏できたのは、多くの方々のご協力やご支援があったからだと思います。地域の方々を始め、指導して下さった指導者や先生、OBのみなさん本当に感謝しています。ありがとうございました。

伊野幼稚園

こんな活動しているよ



◆伊野幼稚園おいもクラブ

「伊野幼稚園おいもクラブ」が発足して8年目となりました。園児と保護者、地域のお年寄りや卒園児の祖父母などが協力し合って草引き、畝作り、苗植え、おいも掘り、焼きいもパーティーまでを一緒に楽しんでいます。園児はもちろんのこと経験の無い保護者や職員も楽しみながら自然と触れ合っています。



◆家庭教育学級で中平公哉さんをお招きしました。

保護者（子育てサークルたんぽぽ）が計画をして「主夫のつれづれ日記より～男親の子育てから見えてくるもの～」をテーマに講演会を開きました。参観者は中平さんのお話に興味深く聞き入って1時間半があっという間でした。これからも、子育てにおける親としての関わり方、様々な教育問題などについて勉強したいと考えています。



◆「あゆみの会・みどりの会」のお年寄りと交流したよ！

内野地区のお年寄りと交流を始めて、今年で12年目になりました。毎年9月に幼稚園にお招きして3歳児から5歳児までの園児が、歌やダンスを披露したり一緒に手遊びをしたりしています。お年寄りとお弁当を食べることも楽しみにしています。2月には園児が内野老人憩いの家に訪問して交流を続けています。お年寄りの温かさに触れる良い機会となっています。



新仁淀川橋(仮称)
塗装色「緑系」に
決定

高知西バイパス事業として
工事を進めています新仁淀川
橋の塗装色のアンケートを行
い、地元のご意見・ご要望と
町役場、国土交通省土佐国道
事務所による総合的判断で
「緑系」に決定しました。

「仁淀川の水」周辺の山々
「和紙」をイメージした青系、緑
系、黄系の三色から希望を聞
く方法でアンケートを8月2
日から25日まで行い、結果、応
募数390通の中から緑系支持が
158通と最も多くありました。

意見の中では「いの町歌」
の一番に「緑あふれる自然の
郷に…」なども選定理由とし
てあり、いの町にふさわしい
塗装色となっています。

平成19年4月には新しい橋
の塗装色が左岸側(砂森地区)
の約175mで見られるようにな
ります。

国土交通省土佐国道事務所